エコリーフ環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区鍛冶町2-2-1
https://ecoleaf-label.jp

株式会社 イグアス
Iguazu Corporation

バッテリー復元サービス「MOTTA」
Battery Regeneration Service "MOTTA"

算定単位

製品1個当たり（容量350Ah(/5h)）

算定対象段階

■最終財　　□中間財

①原材料調達、②生産、③流通、
④使用・維持管理、⑤廃棄・リサイクル

製品の型式、主要仕様・諸元

製品質量：527.4kg

バッテリー容量：350Ah(/5h)

納品単位：バッテリー1台（1台当たりのセル数は24個）

※この数値は、2019年度に株式会社イグアスが再生したバッテリーの平均値であり、個別の製品の数値を表すものではありません

問い合わせ先

イーストン株式会社
344-0015
埼玉県春日部市赤沼880-3

登録番号	JR-BG-21001E-A
適用PCR番号	PA-623210-BG-01
PCR名	復元鉛蓄電池
公開日	2021年3月11日
検証合格日	2021年2月10日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-BG-21001E
検証有効期間	2026年2月9日
PCRレビューの実施	
認定日等	2021年 1月 18日
委員長	山岸　健 （一般社団法人サステナブル経営推進機構）
第三者検証者*	
外部検証員	奥山　哲也

ISO14025に従った本宣言及びデータの独立した検証

□内部　　■外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

エコリーフ

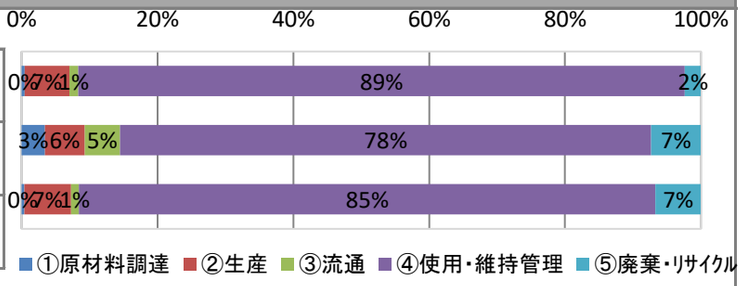
タイプⅢ環境宣言（EPD）

登録番号： JR-BG-21001E

エコリーフ環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区鍛冶町2-2-1
https://ecoleaf-label.jp

①ライフサイクル影響評価結果

気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	3500	kg-CO2eq
酸性化	1.4	kg-SO2eq
資源消費	0.015	kg-Sbeq



内訳 ＼ 項目	単位	合計	①原材料調達	②生産	③流通	④使用・維持管理	⑤廃棄・リサイクル
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO_2eq	3.5E+03	1.5E+01	2.3E+02	4.4E+01	3.1E+03	8.1E+01
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	3.0E-04	1.2E-10	5.0E-07	3.6E-10	3.0E-04	1.4E-07
酸性化	kg-SO_2eq	1.4E+00	5.0E-02	8.4E-02	7.5E-02	1.1E+00	1.1E-01
都市域大気汚染	kg-SO_2eq	6.4E-01	1.9E-02	3.5E-02	4.3E-02	4.9E-01	5.5E-02
光化学オキシダント	kg-C_2H_4eq	7.7E-02	9.2E-05	5.2E-03	3.1E-04	7.1E-02	9.6E-04
有害化学物質(発がん性)	kg-C_6H_6eq	1.9E-02	4.9E-09	1.3E-03	1.4E-08	1.7E-02	4.9E-04
有害化学物質(慢性)	kg-C_6H_6eq	2.7E-03	7.2E-10	1.8E-04	2.1E-09	2.5E-03	2.5E-05
水生生態毒性	kg-C_6H_6eq	4.1E+00	1.1E-06	2.8E-01	3.2E-06	3.8E+00	3.6E-02
陸生生態毒性	kg-C6H6eq	1.0E+02	2.7E-05	6.8E+00	7.9E-05	9.2E+01	1.1E+00
富栄養化	kg-PO_4^{3-}eq	6.8E-04	1.1E-13	8.2E-05	3.1E-13	2.9E-06	5.9E-04
土地利用(維持)	m^2/年	1.0E+01	1.3E+00	4.6E-01	1.2E+00	5.4E+00	1.8E+00
土地利用(改変)	m^2	2.1E-01	2.5E-02	9.2E-03	2.5E-02	1.2E-01	3.6E-02
資源消費	kg-Sbeq	1.5E-02	6.3E-05	1.1E-03	1.8E-04	1.3E-02	1.0E-03

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	2.5E+00	kg
非再生可能エネルギー	1.3E+03	kg
非再生可能エネルギー	5.7E+04	MJ
再生可能資源	1.5E+01	kg
再生可能エネルギー	1.9E+03	MJ
淡水の消費	4.5E-01	m3
排出, CO2; 化石資源由来, 大気, 不特定	3.4E+03	kg
資源, 原油, 44.7MJ/kg, 陸域, 非再生可能エネルギー	2.3E+02	kg
排出, 揮発性有機化合物, 大気, 不特定	4.6E-07	kg
排出, 全リン, 水圏, 不特定	2.0E-04	kg

③材料及び物質に関する構成成分

項目		単位
極板部等	63	%
電解液（希硫酸）	28	%
外箱	9	%

④廃棄物関連情報

項目		単位
一般廃棄物　埋立物	0.0E+00	kg
産業廃棄物　埋立物	1.1E+02	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

①復元鉛蓄電池の平均容量は350Ah(/5h)、平均電圧は48Vとした。

②上記数値は、2019年度に株式会社イグアスが再生したバッテリーの平均値であり、個別の製品の数値を表すものではない。

③フォークリフト用鉛蓄電池の使用シナリオとして、「1日当たりの放電率を75%」、「年間の稼働日数を300日」、「放電量に対する充電率を120%」、「充電器の効率を85%」とした。（出典：GSユアサ社「電気車用鉛蓄電池・充電器　Vシリーズ」、昭和電工マテリアルズ社「電動車用鉛蓄電池SUPER　リフトトップ ECO」製品カタログ）

④復元した鉛蓄電池の想定使用期間は、上記使用シナリオを基にした新品鉛蓄電池の想定使用期間（4年間）の8割の「3.2年間」とした。

⑤提供した復元鉛蓄電池の保守は実施しない。

⑥材料及び物質に関する構成成分は、GS YUASA社の鉛蓄電池VCF5N（容量350Ah（5時間率）)の主要項より、「液量4.8ℓ」、「質量20.0kg」、HIOKI社の鉛蓄電池ハンドブックより、「鉛蓄電池の電解液（希硫酸［H2SO4］、濃度40%）の比重 1.30」を基に算出した値を記載した。

エコリーフ環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区鍛冶町2-2-1
https://ecoleaf-label.jp

⑥-1.その他の環境関連情報

◆低CO2川崎ブランド'20認定製品
◆2020年度川崎メカニズム認証

※低CO2川崎ブランド'20認定製品：
原材料調達から廃棄・リサイクルまでのライフサイクル全体を通じて従来製品等と比較し、CO2がより削減された川崎発の製品・技術等を川崎市が認定する制度

⑦使用した二次データの考え方

IDEA　v2.1.3を使用した。

⑧備考

2025年3月1日　当該登録製品の事業譲渡があったため、事業者をイーストン株式会社へ変更

●データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
●比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
（参照先URL：https://ecoleaf-label.jp/regulation/）